

番号	交付金事業名	事業主体名	
3	拠点化計画促進研究開発事業	福井県	
事業実施場所	福井県内		
事業の概要	「原子力防災・危機管理機能の向上」、「エネルギー源多角化プロジェクト」を積極的に推進するため、拠点化計画の推進組織である財団法人若狭湾エネルギー研究センターにおいて、県内企業等の研究開発を支援する制度を創設・運営する。		
事業に要した経費(円)	24,310,952 円	交付金充当額	24,310,952 円
事業の成果及び評価	10月19日～11月9日に公募を行った結果、7件の応募があり、「原子力防災・危機管理機能の向上」に関する4件を採択。平成24年12月から研究開発を開始し、いずれも試作品の性能評価や実証試験といった初年度の事業計画を予定どおり完了。次年度以降の製品化と、発電所等における安全安心の確保に向けた成果展開が見込まれる		
事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	拠点化計画促進 研究開発事業支援	補助	(財)若狭湾エネルギー研究センター
	審査会 委員謝金		個人4名
	審査会 委員旅費		個人4名
			契約金額
			24,179,000
			82,472
			49,480
成果及び評価に係る 第三者機関の活用の有無	外部有識者による審査委員会を設置し、平成24年度の事業評価を実施(平成25年6月14日)		
本事業に次年度以降も交付金を 充当させる場合の本事業に係る 基本的な考え方	製品化に向けて複数年の研究開発を要する事業であることから、引き続き事業を継続して、福井県の強みである繊維技術等を活かした資材開発や再生可能エネルギー関連の技術開発を促進し、安全安心の確保および県内産業の活性化を図る		
事業の成果の再評価を 行う場合の予定年度	—		